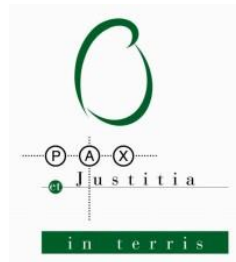


CATHOLIC DIOCESE OF NAGOYA  
2-6-35 AOI HIGASHI-KU  
NAGOYA, 461-0004 JAPAN  
TEL :81-52-935-2223  
FAX :81-52-935-2254  
EMAIL:curia@nagoya.catholic.jp



カトリック名古屋教区  
461-0004 名古屋市東区葵 2-6-35  
電話 : 052-935-2223  
ファックス : 052-935-2254  
Eメール: curia@nagoya.catholic.jp

2020年5月12日

教区の皆さま

教区司教 松浦悟郎

## 祈りのお願い

＋主の平和

新型コロナウイルスの問題で大変な状況が続いていますが、皆さまはどのように過ごされているでしょうか。今は教会に足を運ぶことはできませんが、お互いのため、特に困窮の中にある人たちのために心をつなげて祈り、支え合うことができればと思います。

さて、今日は皆さまに以下のことについてお知らせし、祈りをお願いしたいと思います。

1. 教皇フランシスコは、今週の木曜日、来る5月14日を「祈りと断食の日」として諸宗教の信者と心を合わせて、パンデミックの収束のため祈るように呼びかけられました。私たちが教皇の呼びかけに応じて、できれば当日、司祭の皆さんはその意向でミサを捧げて下さればと思います。
2. 4月14日、福岡教区にアベイヤ司教（大阪教区）が教区司教として任命されましたが、着座式が5月17日（日）にカテドラル大名町教会で行われることになりました。コロナ対策の関係で参列者が制限されていますので、それぞれの場で福岡教区のためにお祈り下されば幸いです。
3. 病人のために
  - \* ジョセフ・チェノットゥ教皇大使（76歳）が意識不明となり、救急搬送されました。検査の結果、重度の脳梗塞で重篤な状態ということです。教皇大使には、1昨年秋の正義と平和協議会全国集会にも参加していただき、翌日は布池教会の皆さんと餅つきを楽しまれたこともありました。どうぞ、お祈り下さい。
  - \* 教区司祭の立垣昭神父様が大腸癌の転移の悪化により、危篤状態にあります。神父様は意識はあるものの、ここ数日は何も食べられず弱ってきています。私たちは立垣神父様を司教館で看取ることを考えていますが、神父様は現在、司教館の職員、訪問ドクター、看護師の手厚いケアによって、比較的穏やかに過ごすことができていると感謝です。お祈り下さい。

尚、6月以降のことについては、5月20日前後にお知らせします。

祈りのうちに